

平成10年度 上田女子短期大学児童文化研究所 役員

所 長 京 極 興 一
主任運営委員 関 口 信 雄
副主任運営委員 北 村 恵 子
運 営 委 員 山本 秀麿・犬飼己紀子・樽田 修
総 務 長張 和子・吉池 理恵

《編集後記》

ここに、上田女子短期大学児童文化研究所『所報』第21号をお届けいたします。今号には、寄稿論文4編ならびに第21回児童文化研究大会の報告を掲載することができました。玉稿をお寄せいただきました皆様には、心より御礼申し上げます。

さて、第21回児童文化研究大会は、昨秋の10月17日(土)に本学で開催されましたが、学生や一般の方々の多数のご参加をいただき、一日を通しての中身の濃い研究大会となりました。

午前には4会場で行われた分科会では、それぞれ、上田女子短期大学附属幼稚園の白鳥恵氏ほか、上田市浦里保育園の大橋美度利氏・吉池まゆみ氏、長野市児童養護施設の大平要氏、“チーム95”の小池祐介氏ほかによる、現場に即した素晴らしい内容の発表が行われ、大変有意義な研究会となりました。

午後は、パネルシアター考察者として知られる古宇田亮順氏による「小さなパネルで大きな夢を！」と題する実演をまじえた講演会が行われましたが、パネルシアターの作り方や展開方法、その効用などについて詳細な説明の後、先生のオリジナル作品の数々を演じてくださいました。会場の北野ホールを埋め尽くした観客達は、その熱心で楽しい先生のキャラクターに触れ、自分達もパネルシアターにすぐ挑戦したいと思わせられるほど、大きなエネルギーを貰った様子でした。

今大会の研究発表や講演、ならびに発表要旨・講演要旨をご執筆いただきました方々に、改めて御礼申し上げます。

当研究所では、多くの所員が研究をすすめています。児童文化研究の益々の充実を目指して努力する所存ですので、今後とも児童文化研究所への変わらぬご支援をお願い申し上げます。

(編集委員 北村 恵子)